

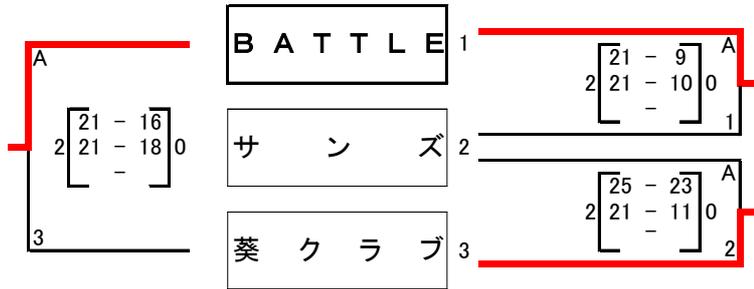
道央クラブバレーボール連盟 第29回9人制道央大会

平成25年11月10日(日) 南幌町スポーツセンター,南幌小学校体育館

大会会長 吉川 貴盛
 大会委員長 新見 登
 競技委員長 佐藤 充昭
 審判委員長 大友 大輔
 総務委員長 津田 良二

【男子の部】

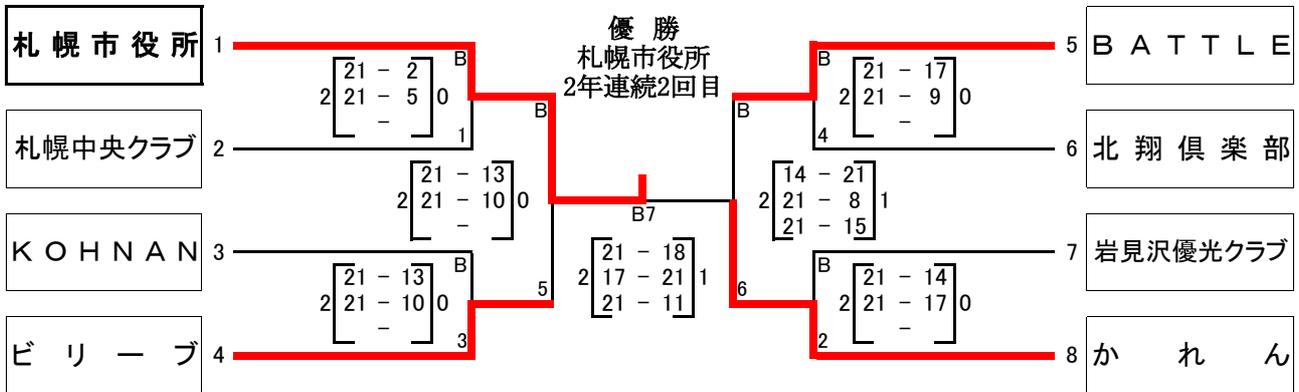
優勝
 BATTLE(札幌市)
 2年ぶり2回目



戦評(男子の部決勝戦)1勝同士で事実上決勝戦となったこの試合の1セット目、互いに持ち前の攻撃力を活かした展開で接戦となる。次第に守備の安定したBATTLEが最後突き放しこのセットを先取る。2セット目の序盤は1セット目の勢いそのままにBATTLEがリードするが、対する葵クラブも必死のレシーブからエース奈良に繋ぐ展開で徐々に差を詰めていく。しかしBATTLEは高橋、田垣、原らの攻撃陣が最後まで決定率が高く、葵クラブの追い上げを振り切りこのセットも連取して2年ぶり2回目の優勝を飾る。

【女子の部】

優勝
 札幌市役所
 2年連続2回目

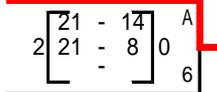


戦評(女子の部決勝戦)1セット目序盤、かれん優勢で試合が進むも、札幌市役所の粘り強いレシーブで徐々に追い上げ、中盤からシーソーゲームで試合が進む。中盤以降はレシーブのかれん、ブロックの札幌市役所と両チームとも粘り強くボールを拾うが、札幌市役所14番中村の連続サービスエースで引き離し、結局21-18で札幌市役所が1セット目を先取。2セット目序盤、札幌市役所のミスが目立ち、かれんのペースで試合が進む。札幌市役所は選手交代で流れを変えようとするも、なかなかペースをつかみ切れず、かれんは8番高田のサービスエースで21-17と2セット目を取りフルセットへ。3セット目、かれんペースで試合が進む。しかし、札幌市役所14番中村のサービスエースをきっかけに札幌市役所が逆転、11-7札幌市役所リードでコートチェンジ。その後は終始、札幌市役所ペースで試合が進み、かれんの追い上げもむなしく、21-11で札幌市役所が3セット目を取り、2回連続2回目の優勝を果たす。

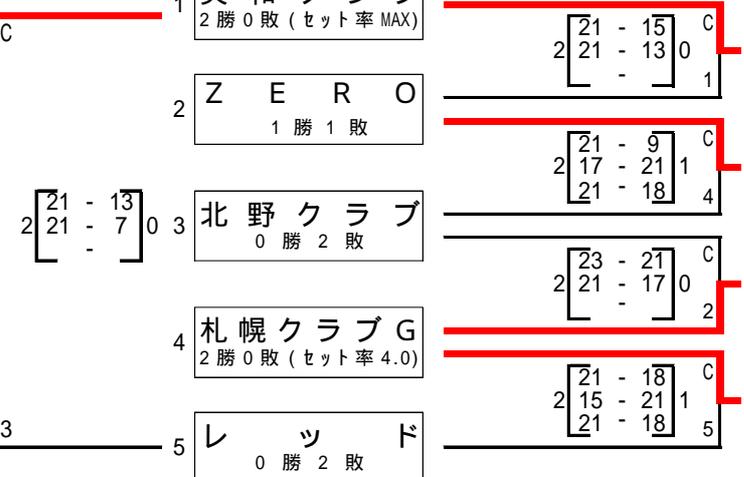
【4号球の部】

優勝
 爽和クラブ(江別市)
 2年連続3回目

《決勝》



《予選》



戦評(女子4号球決勝戦)1セット目、互いに粘りのバレーで中々主導権を取れずに互角の戦いとなる。次第に7番藤原の活躍でペースを握った爽和クラブが抜け出しこのセットを先取る。2セット目の序盤、札幌クラブGのサーブレシーブが乱れ苦しい展開となる。その後、攻撃の手を緩めない爽和クラブが一方的に試合を運び、タイムアウトや選手交代で何とかリズムを変えようとする札幌クラブGを押しきりこのセットも連取して2年連続3回目の優勝を飾る。

(A・Bコート:南幌町スポーツセンター、Cコート:南幌町立南幌小学校体育館)

【成績結果】

男子の部	優勝 BATTLE (札幌市)	準優勝 葵クラブ (札幌市)	3位 サンズ (札幌市)
女子の部	優勝 札幌市役所 (札幌市)	準優勝 かれん (恵庭市)	3位 ビリーブ (札幌市) BATTLE (札幌市)
4号球の部	優勝 爽和クラブ (江別市)	準優勝 札幌クラブG (札幌市)	3位 ZERO (札幌市)